

# 佐賀県感染症発生動向調査速報

平成16年第47週 平成16年11月15日(月)～平成16年11月21日(日)

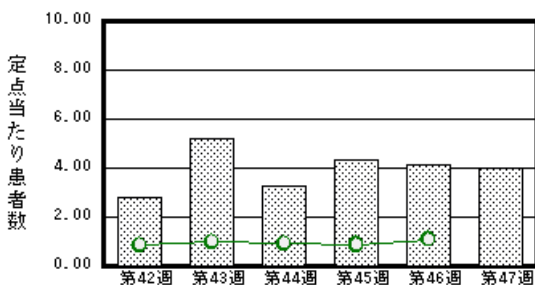
<http://www.kansen.pref.saga.jp>

佐賀県感染症情報センター

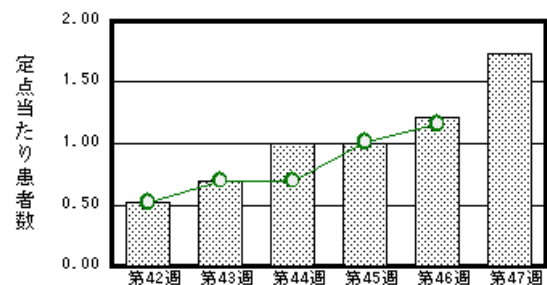
## 注目疾患の動向

- 【報告数の多い疾患】 流行性耳下腺炎 (92名) 水痘 (40名) 感染性胃腸炎 (38名) 突発性発しん (24名) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 (21名)
- 【水痘】患者報告数が増加しました(28名 40名)。これから流行時期ですので注意が必要です。予防等詳しくは佐賀県感染症情報センターのホームページをご覧ください。  
<http://www.kansen.pref.saga.jp/kakotopics/kakotopics/suitou.html>
- 【インフルエンザ】佐賀県での発生はありませんが、今冬は例年に比べ早い時期からの流行が予測されています。全国ではすでにインフルエンザによる学級閉鎖が行われた都道府県があります。予防には予防接種が効果的です。早めに予防接種を受けましょう。予防等詳しくは佐賀県感染症情報センターのホームページをご覧ください。  
<http://www.kansen.pref.saga.jp/influenza/influenza.html>

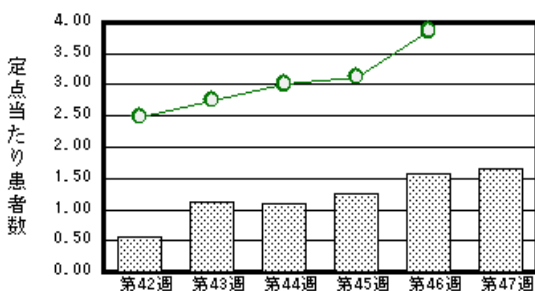
流行性耳下腺炎



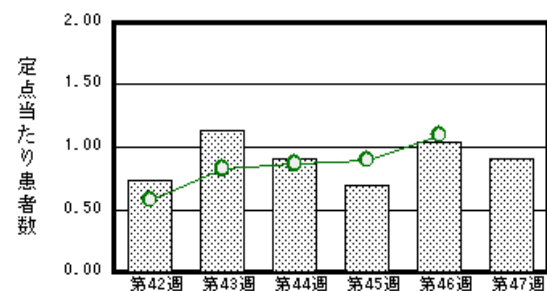
水痘



感染性胃腸炎



A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



棒グラフは佐賀県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。

各疾患の動向グラフについては佐賀県感染症情報センターのホームページをご覧ください。<http://www.kansen.pref.saga.jp>

## 全国版感染症週報 (DWR) 2004年第45週号 (11月1日～11月7日) 要点

・ 発生動向総覧	< 第45週 > A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 - 定点当たり報告数は第35週から増加傾向が認められ、第45週も増加した / その他最新動向
・ 注目すべき感染症	< 今週は記事はありません >
・ 病原体情報	冬季の感染性胃腸炎関連ウイルス2004/05シーズン / インフルエンザウイルス2004/05シーズン / ヒトから検出されているVero毒素産生性大腸菌2004年
・ 速報	< 今週は該当記事はありません >
・ 海外感染症情報	ドイツにおけるインドからの狂犬病輸入例 / スペインで、黄熱ワクチン接種後に死亡した患者の報告
・ 感染症の話	< 疥癬 > 近年わが国では病院、老人ホーム、養護施設などで集団発生の事例が増加している

詳細は国立感染症研究所感染症情報センターのホームページをご覧ください。<http://www.idsc.nih.go.jp>

# 佐賀県感染症発生動向調査速報

http://www.kansen.pref.saga.jp

佐賀県感染症情報センター

## 全数届出の感染症 (佐賀県)

疾病名	細菌性赤痢 (二類感染症)	
患者 (住所地)	1名 (20歳代女性) (佐賀郡)	
無症状病原体保有者	0名	
感染原因・感染経路	調査中	
平成16年届出累計	2件2名(今週1件1名)	
平成15年	同 期	1名
	届出累計	1名

## 佐賀県感染症発生動向調査

定点報告 (五類感染症 (週報分))

平成16年第47週

平成16年11月15日 (月) ~ 平成16年11月21日 (日)

定点種別 (定点数)	保健所 病名	佐賀中部 保健所	鳥栖 保健所	唐津 保健所	伊万里 保健所	杵藤 保健所	計	前週	全国 (第46週)	
インフルエンザ (39)	インフルエンザ (高病原性鳥イン フルエンザを除く)								220 0.05	
小児科 (23)	RSウイルス 感染症								151	
	咽頭結膜熱		10 3.33		1 0.33		11 0.48	8 0.35	451 0.15	
	A群溶血性レン サ球菌咽頭炎	9 1.13	5 1.67	1 0.25	6 2.00		21 0.91	24 1.04	3337 1.10	
	感染性胃腸炎	16 2.00	7 2.33		3 1.00	12 2.40	38 1.65	36 1.57	11751 3.86	
	水痘	12 1.50	8 2.67	2 0.50	14 4.67	4 0.80	40 1.74	28 1.22	3545 1.16	
	手足口病		12 4.00	2 0.50	1 0.33	2 0.40	17 0.74	16 0.70	2813 0.92	
	伝染性紅斑	1 0.13	3 1.00	5 1.25	1 0.33		10 0.43	18 0.78	475 0.16	
	突発性発しん	3 0.38	6 2.00	9 2.25	3 1.00	3 0.60	24 1.04	29 1.26	2057 0.68	
	百日咳								47 0.02	
	風しん								14 0.00	
	ヘルパンギーナ						2 0.40	2 0.09	2 0.09	257 0.08
	麻しん (成人 麻しんを除く)								12 0.00	
	流行性耳下腺炎	16 2.00	14 4.67	26 6.50	27 9.00	9 1.80	92 4.00	95 4.13	3336 1.10	
眼科 (4)	急性出血性結膜炎								9 0.01	
	流行性角結膜炎					1 1.00	1 0.25		431 0.68	
基幹 (6)	細菌性髄膜炎								17 0.04	
	無菌性髄膜炎							2 0.33	17 0.04	
	マイコプラズマ肺炎							2 0.33	202 0.43	
	クラミジア肺炎 (オウム病を除く)							1 0.17	6 0.01	
	成人麻しん									

インフルエンザは、小児科定点 + 内科定点。

細字は定点当たり患者数

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患。全国の集計は45週分(患者報告数)である。

佐賀県感染症発生動向調査 (定点報告 :五類感染症)

平成16年第47週 平成16年11月15日(月)~平成16年11月21日(日)

インフルエンザ 定点	インフルエンザ (高病原性鳥イン フルエンザを除く)	小児科 定点	RSV ウイルス 感染症	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ球 菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	風しん	ヘルバ ンギー ナ	麻しん (成人 麻しん を除く)	流行性 耳下腺 炎	眼科 基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプ ラズマ肺 炎	クラミジア 肺炎(オ ウム病を 除く)	成人麻し ん
6ヶ月未満		6ヶ月未満					2			1						6ヶ月未満							
12ヶ月未満		12ヶ月未満		1		4	2		1	13					1	12ヶ月未満							
1歳		1歳		5	1	8	10			10			1		4	1歳							
2歳		2歳		4	2	5	11	1	1						22	2歳							
3歳		3歳				3	6	5					1		15	3歳							
4歳		4歳		1	1	3	3	5	2						23	4歳							
5歳		5歳			2	5	2	2							7	5歳							
6歳		6歳			5		1	2	1						12	6歳							
7歳		7歳			5		1	1	3						5	7歳							
8歳		8歳			2	2			1						3	8歳							
9歳		9歳			2	1		1	1							9歳							
10歳~14歳		10歳~14歳			1	6	2									10歳~14歳							
15歳~19歳		15歳~19歳														15歳~19歳							
20歳~29歳		20歳以上				1										20歳~29歳							
30歳~39歳																30歳~39歳							
40歳~49歳																40歳~49歳							
50歳~59歳																50歳~59歳							
60歳~69歳																60歳~69歳		1					
70歳~79歳																70歳以上							
80歳以上																							
合計		合計		11	21	38	40	17	10	24			2		92	合計		1					
前期計		前期計		8	24	36	28	16	18	29			2		95	前期計				2	2	1	
当期間/前	***	当期間/前	***	1.38	0.88	1.06	1.43	1.06	0.56	0.83	***	***	1	***	0.97	当期間/前	***	***	***				***
増減数		増減数		3	-3	2	12	1	-8	-5					-3	増減数		1		-2	-2	-1	

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患

\*\*\*は前期計が"0"のとき

